

実績ある責任施工体制とすぐれた防水システムが安心をお届けします。

ロンシール工業（株）の製品とロンプルーフ防水事業協同組合の施工体制による万全の施工をお約束します。

「ロンシール工業株式会社」
「ロンプルーフ防水事業協同組合員」
連名による協同保証システム。

万全の防水工事
責任施工体制 全国230社

 **ロンシール工業株式会社**
LONSEAL

 **ロンプルーフ防水事業協同組合**
LONPROOF

循環型社会に対応した
環境にやさしい防水資材

シート防水のバイオニア
50年以上の歴史に裏づけられた
信頼の防水工法

ロンシール工業株式会社

防 水 事 業 部 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1866 FAX.03-5600-1846

防 水 営 業 部

東 京 営 業 所 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1866 FAX.03-5600-1846

札 幌 営 業 所 〒060-0042 札幌市中央区大通西12-4-69 あいおいニッセイ同和損保 札幌大通ビル6F... TEL.011-271-0411 FAX.011-271-0422

仙 台 営 業 所 〒981-0915 仙台市青葉区通町2-5-28 アクス通町5F501号 TEL.022-301-8788 FAX.022-301-8767

北 関 東 営 業 所 〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-376-1 サンフィール大宮宮原403号 TEL.048-664-1511 FAX.048-664-3431

横 浜 営 業 所 〒231-0013 横浜市中区住吉町1-14 第一総業ビル6F TEL.045-662-7370 FAX.045-661-0860

大 阪 営 業 所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-9-27 新大阪マイコービル4F TEL.06-6304-2704 FAX.06-6304-6948

名 古 屋 営 業 所 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-6-27 EBSビル4F TEL.052-950-3200 FAX.052-950-3213

広 島 営 業 所 〒732-0827 広島市南区稲荷町2-16 広島稲荷町第一生命ビルディング4F TEL.082-506-2500 FAX.082-506-2514

福 岡 営 業 所 〒812-0008 福岡市博多区東光2-6-6 第3フジクラビル2F201号 TEL.092-472-5857 FAX.092-473-6179

首 都 圏 営 業 所 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1866 FAX.03-5600-1846

営業推進グループ 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1866 FAX.03-5600-1846

ホームページアドレス <http://www.lonseal.co.jp/>

ロンプルーフ防水事業協同組合

ホームページアドレス <http://www.lonproof.or.jp/>

事務局 〒130-0021 東京都墨田区緑4-15-3 ロンシールビル1F TEL.03-5600-4036 (代) FAX.03-5600-4037

 弊社は 40 年の実績を誇るシート
防水材料の優良メーカーの団体
である当工業会の加盟会社です
合成高分子ルーフィング工業会
<http://www.krkroof.net>

お問い合わせ・お申し込みは _____

※印刷の都合上、実物と多少異なる場合がございます。予めご了承ください。

※当カタログは、発行時点の仕様・商品情報に基づいて作成しております。

そのため、都合により予告なく仕様変更・廃番・色柄の改訂を行う場合もございます。

※当カタログは、仕様・商品の概略のみ記載しております。詳細につきましては、各仕様書・要領書をご確認ください。

※当カタログの無断掲載、複製を禁じます。

2018年7月版

 PRINTED WITH
SOY INK このカタログは印刷インキに大豆インキを使用しています。
大豆インキはVOC（揮発性有機化合物）の発生が少なく、地球環境の保全に貢献します。

2018.7.S3.18.G.G

LONSEAL WATER PROOFING SYSTEMS

耐火・断熱・遮音・防水

金属下地屋根
シート防水システム

ロンシール

時代が求める“高性能&低コスト” ロンシールの金属下地屋根シート防水システム

S D - S E R I E S

高耐久の 防水性

ルーフィング自体の耐久性とすぐれた接合性能により、防水性を長期にわたり維持させます。中間層に特殊処理したガラス不織布などを積層した強化構造で、すぐれた寸法安定性を発揮。軽量で下地追従性にすぐれ、鳥害にも強い耐圧縮性も持ち合わせています。

信頼の 耐火性

金属下地屋根と自己消火性を有するルーフィングとの組み合わせですぐれた耐火性を発揮します。屋根30分耐火認定を取得*1した仕様は、防火・準防火地域におけるショッピング施設やオフィスビルなどにも適応する構造です。

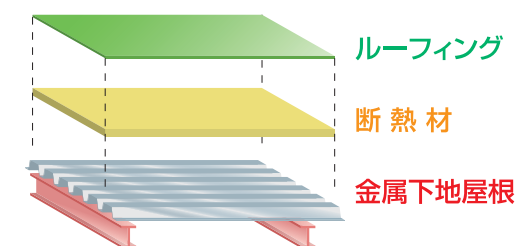
*1 SD-S仕様・SD-EZ仕様は下地単体で認定を取得しています。

すぐれた 断熱性 と遮音性

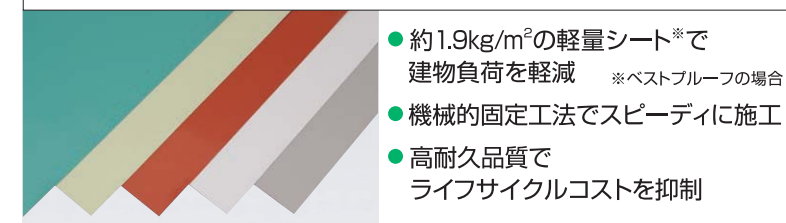
外断熱工法は内断熱工法と比べ外気の影響を受けにくく、室内の冷暖房効率をアップし省エネ効果を生み出すほか、結露や防水層のふくれの発生防止に役立ちます。また、室内への雨音を軽減する遮音効果もあわせて発揮します。



SDシリーズの主な構成資材



ルーフィング (防水シート)



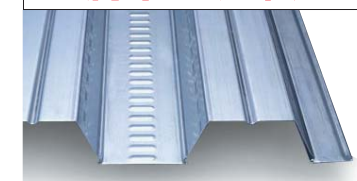
- 約1.9kg/m²の軽量シート※で建物負荷を軽減 ※ベストブルーフの場合
- 機械的固定工法でスピーディに施工
- 高耐久品質でライフサイクルコストを抑制

断熱材 (ノンフロン)



- 断熱性能から生まれる省エネ効果
- 建物の負担が小さい軽量資材
- 建物躯体のムーブメントを減少
- 快適な室内空間をつくる遮音効果

金属下地屋根



- 屋根を軽量化し建物負荷を軽減
- 短い工期で低い施工コスト
- 大型ショッピングモールや体育館、工場など幅広く対応

SD-S仕様

耐火デッキプレート+露出断熱防水工法
(QLルーフ・ニッテツルーフ・MAデッキ他)

page 3

SD-EZ仕様

耐火デッキプレート+露出断熱防水工法
(スーパーEデッキ)

page 5

ベストブルーフプラス仕様

防火屋根露出防水工法

※ベストブルーフプラス仕様は、断熱材を使用しません

page 6

SD-1仕様

金属下地屋根露出断熱防水工法

page 7

高性能耐火
デッキプレートが
炎をシャットアウト!

超 軽 量

高 断 熱

短 工 期

屋根30分
耐火認定
取得済み
デッキプレート

ロンシール
断熱防水
システム

SD-S仕様

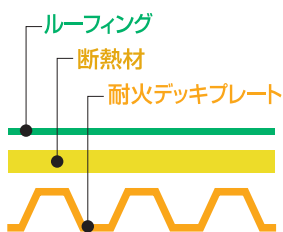
耐火デッキプレート+露出断熱防水工法



防火・準防火地域施工可能

単体で屋根30分耐火認定を取得済みのデッキプレートを下地とし、断熱材とルーフィングを敷き込む構造の防水システム。耐火性に加え、確かな断熱性と防水機能を発揮します。

SD-S仕様構成資材

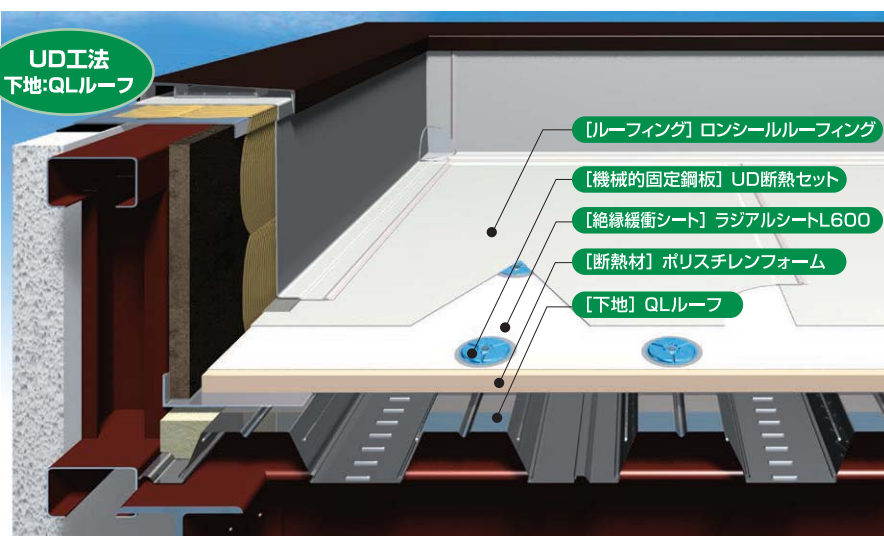


SD-S仕様
飛び火試験認定番号
DR-0210

<認定条件>
ルーフィング:
ベストブルーファンネン
断熱材:
ポリスチレンフォーム } 150mm
ネオマフォームHB } 以下
認定の詳細についてはお問い合わせください。
※断熱材50mm以下の場合には屋根一般仕様のため、飛び火認定は必要ありません。アキレスボードWAL-Dは、50mm以下で使用可能。

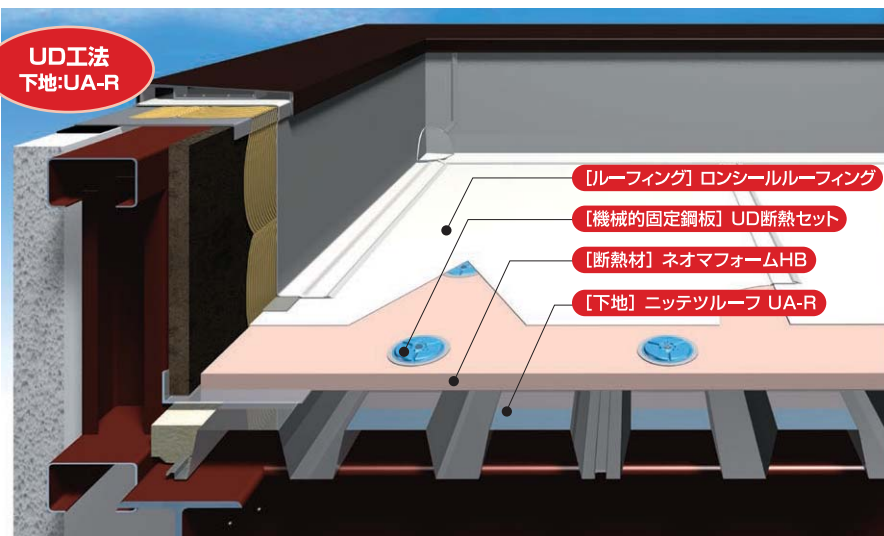
脱気システムの併用が可能

UD工法
下地:QLルーフ



●このイラストは、SD-S UD (225D UD) 仕様の構造を表すイメージ図です。実際とは多少異なります。

UD工法
下地:UA-R



●このイラストは、SD-S UD (222D UD) 仕様の構造を表すイメージ図です。実際とは多少異なります。

★風の強い地域・耐風圧性が求められる用途等には、ルーフィングの上から固定鋼板で固定する後付け(US工法)を推奨します。

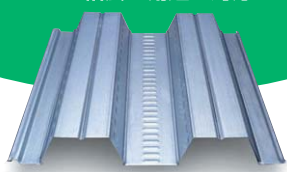
下地単体にすぐれた耐火性を備えた、軽量防水システム

下地は屋根30分耐火認定取得(各デッキメーカーにて取得)

耐火

耐火構造の屋根として、防火地域から一般地域まで広範囲で施工可能です。また、耐火建築物の構造条件にも適合します。

大型ショッピングモール・
体育館・工場・倉庫・ショールーム
など幅広い用途に対応



耐火認定取得デッキ(例)

■SD-S仕様
QLルーフ(JFE建材株式会社)・・・QL99-50・75
ニッテツルーフ(日鐵住金建材株式会社)・・・UA-R / HYPER
MAデッキ(明治鋼業株式会社)・・・MA75 / V50

■SD-EZ仕様(P.5)
ニッテツルーフ(日鐵住金建材株式会社)・・・EZ50 / EZ75

■SD-F仕様
アイデッキ(東邦シートフレーム株式会社)・・・アイルーフ75 / アイルーフ30

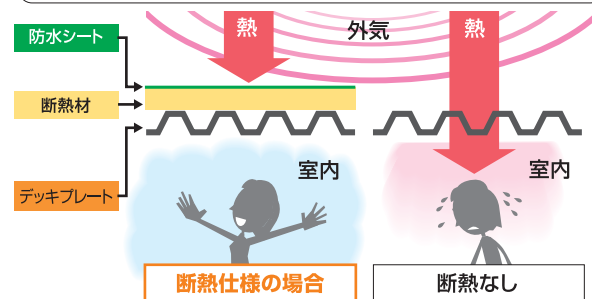
※耐火認定の詳細につきましては、各デッキプレートメーカーにお問い合わせください。

外断熱で建物寿命を長期化

断熱

外断熱により建物の劣化を防ぐほか、省エネや結露防止の効果を発揮します。また、遮音性能もあわせ持ち、雨音防止に役立ちます。ルーフィングにベストブルーファンネツを使用すれば、省エネ効果がさらにアップします。

外断熱仕様で快適&省エネ効果!

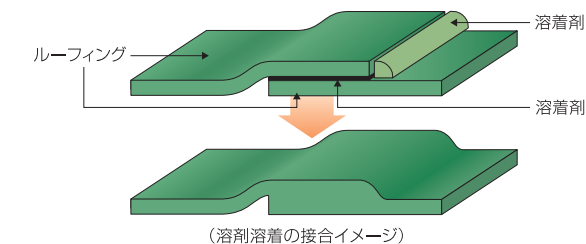


メンブレン防水だから強力な水密性

防水

ルーフィングは溶剤溶着、または熱融着により接合し一体化するので、強力な水密性を発揮します。

接合部を溶着・融着することによりルーフィングを一体化!

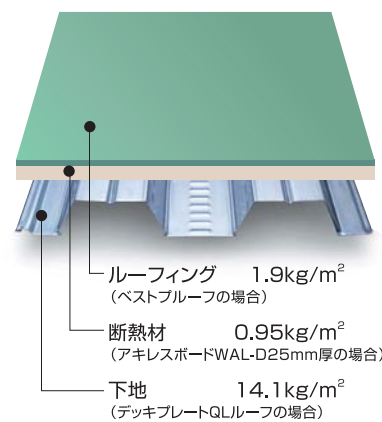


総重量わずか約17kg/m²

軽量

軽量システムにより建物の負担を軽減し、寿命の長期化に貢献します。

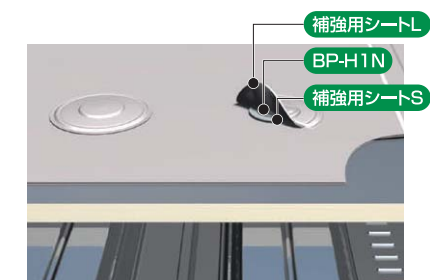
SD-S仕様
総重量 約17kg/m²



US工法のすぐれた耐風圧性

技術

ディスク後付け工法(US工法)で上向きの力に強く、台風が多い地域でも安心の固定耐力です。



★ルーフィング、断熱材の詳細はP9・10をご覧ください。★詳しくは、単体カタログ「SD-S・SD-EZ・SD-Fシステムガイド」を参照してください。

SD-EZ仕様

耐火デッキプレート+露出断熱防水工法

超軽量

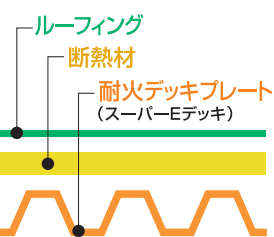
高断熱

短工期



防火・準防火地域施工可能

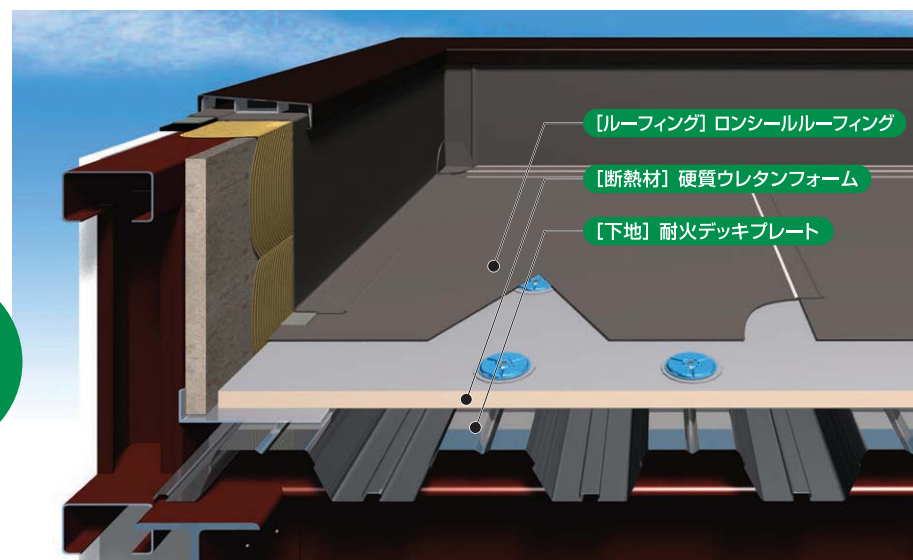
SD-EZ仕様 構成資材



屋根30分
耐火認定
取得済み
デッキプレート

ロンシール
断熱防水
システム

屋根30分耐火認定を取得済みのデッキプレートを下地として、断熱材とルーフィングを敷き込む構造の防水システム。



●このイラストは、SD-EZ(227D UD)仕様の構造を表すイメージ図です。実際とは多少異なります。

ベストブルーフプラス仕様

防火屋根露出防水工法

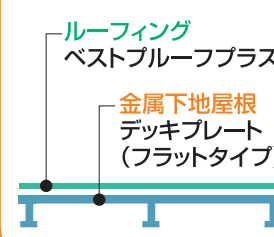
超軽量

短工期



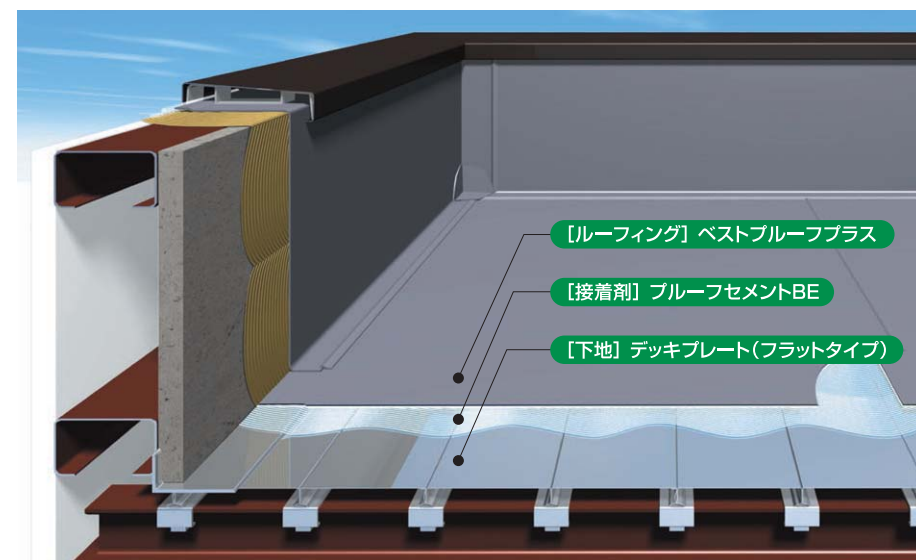
防火・準防火地域施工可能

ベストブルーフプラス仕様 構成資材



飛び火
試験認定
(DR-0049)
取得済み

デッキプレート(フラットタイプ)を下地とし、個別の防火認定を取得しています。緩衝用シートと一体化したルーフィングが、施工工程の簡易化を実現し、トータルコストの削減にも貢献します。



●このイラストは、ベストブルーフプラス仕様の構造を表すイメージ図です。実際とは多少異なります。

スーパーEデッキ
屋根30分耐火認定番号

(EZ75)FP030RF-0036
FP030RF-0103
(EZ50)FP030RF-0053

SD-EZ仕様
飛び火試験認定番号
DR-0210

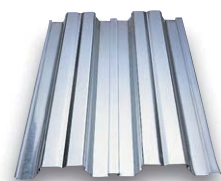
<認定条件>
ルーフィング:
ベストブルーフナンネン
断熱材:
ポリスチレンフォーム } 150mm
ネオマフォームHB } 以下
認定の詳細についてはお問い合わせください。
※断熱材50mm以下の場合は屋根一般仕様のため、飛び火認定は必要ありません。
アキレスボードWAL-DIは、50mm以下で使用可能。

脱気システムの併用が可能

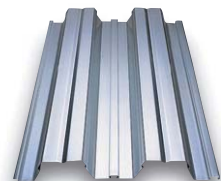
耐火

下地に屋根30分耐火認定取得済みデッキプレートを使用
耐火構造の屋根として、防火地域から一般地域まで広範囲に使用可能です。

EZ50



EZ75



断熱

外断熱で建物寿命を長期化

外断熱工法により建物を保護し、省エネや結露防止・雨音防止効果を発揮します。

軽量

金属デッキを下地としているため、コンクリートが不要で、軽量な屋根構造となり、建物負担を軽減します。

防水

水密性にすぐれたルーフィングを機械的固定工法で固定するので、下地の影響をほとんど受けず、長期にわたり防水性能を維持します。

コストパフォーマンス

嵌合式デッキの採用により、工期の短縮を実現します。
あわせて、機械的固定工法により降雨などの影響が少なく、工期・コスト削減に貢献します。



スーパーEデッキは工期短縮に貢献する嵌合式です。

コストパフォーマンス

工期は従来工法の1/4(当社比)

テープの貼り付けなどの目地処理も、緩衝用シートの敷き込みも不要です。さらに接着剤の塗布回数を減らせるため張り付け作業の効率がアップし、施工費の低減に貢献します。

緩衝用シート一体型ルーフィングで
作業効率 大幅アップ!

- 1 下地処理(清掃など)
- 2 ベストブルーフプラス張り込み(接着剤両面塗布)
- 3 各部端末処理など

防火

個別に国土交通省認定の飛び火試験認定を取得した仕様なので、防火地域から一般地域まで広範囲で施工可能です。

軽量

総重量わずか約13kg/m²(金属下地込み)。ほとんどデッキ単体の重量で、建物の負担が少なくて済みます。

改修に適した仕様

脱気システムの併用が可能

※建物の延べ面積・階数・用途などにより耐火建築物としなければならない場合には、耐火認定取得デッキプレート(フラットタイプ)を使用してください。

ベストブルーフプラス (ルーフィング)



ルーフィング「ベストブルーフ」に緩衝用シートを一体化。あらかじめ接合部が確保されているので、施工性にすぐれています。

★詳細はP9をご覧ください。

施工
手順

下地
デッキプレート
(フラットタイプ)
施工前に清掃します。

手順1
接着剤塗布
下地とベストブルーフプラス裏面に接着剤(ブルーセメントBE)を塗布します。

手順2
ルーフィング圧着
ベストブルーフプラスを下地に圧着し、接合部を溶着します。

手順3
端末処理
立上り部にアルミ笠木を取り付けます。

SD-1 仕様

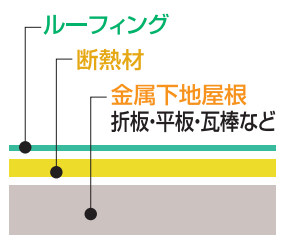
金属下地屋根露出断熱防水工法

超 軽 量

高 断 熱

短 工 期

SD-1仕様 構成資材

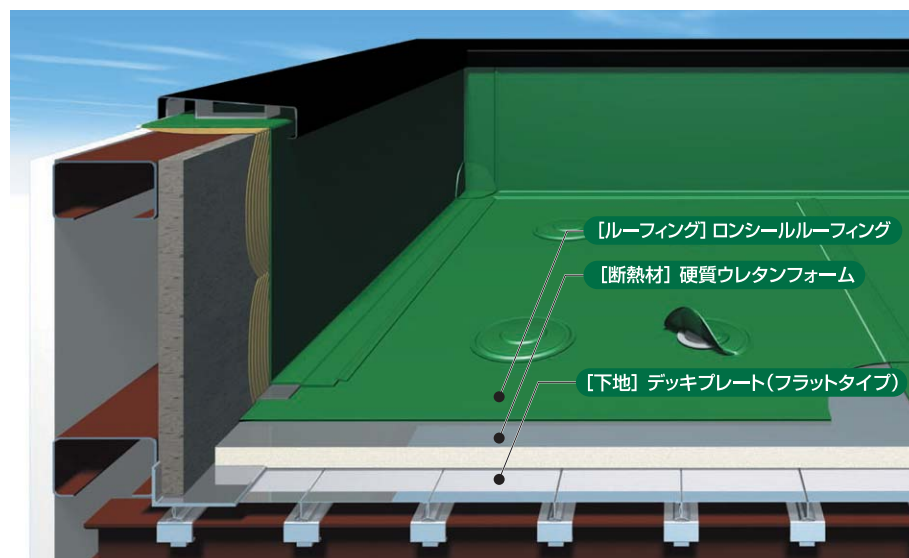


飛び火
試験認定
(DR-0210)
取得済み

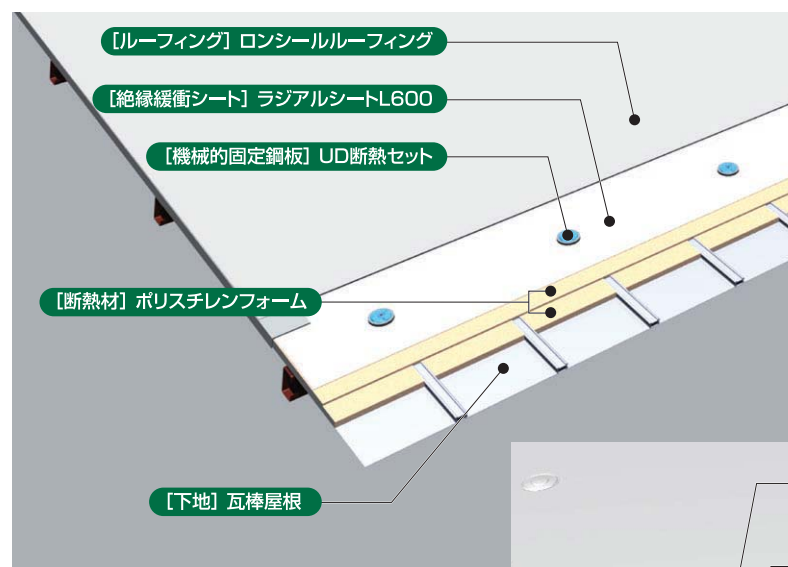
改修に適した仕様

脱気システムの併用が可能

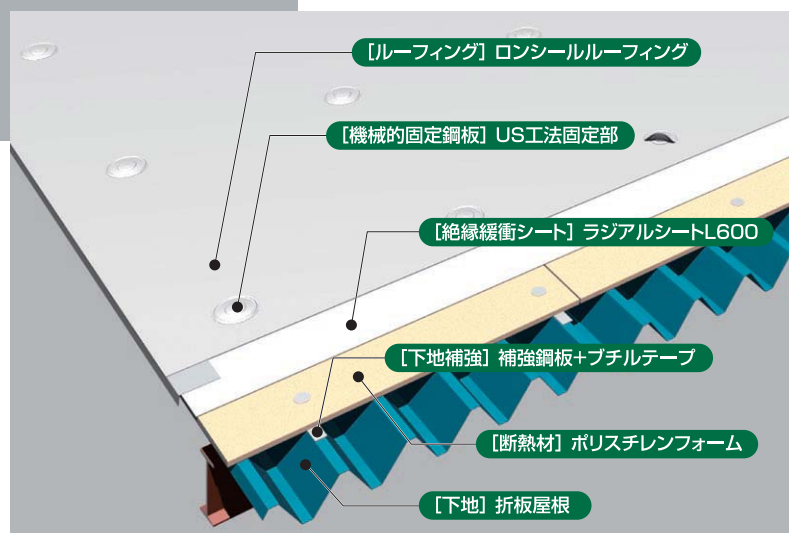
金属下地屋根であればほとんどの形状に対応でき、改修に適した仕様です。軽量化と工期短縮により低コストでの施工が可能です。耐火構造の下地を使用すれば、防火・準防火地域に施工できます。



●このイラストはSD-1 (デッキプレート(フラットタイプ)下地)を表すイメージ図です。実際とは多少異なります。



●このイラストはSD-1 (瓦棒下地)を表すイメージ図です。実際とは多少異なります。



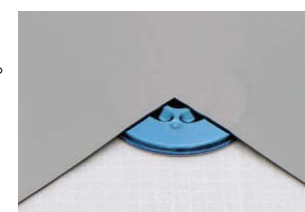
●このイラストはSD-1 (折板下地)を表すイメージ図です。実際とは多少異なります。

SDシリーズは、 強力な耐風圧性を誇る機械的固定工法で施工します

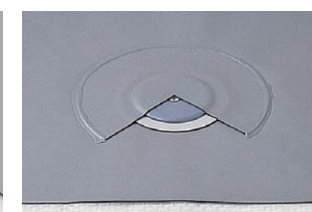
ロンシールの機械的固定工法は、接着剤を用いず固定鋼板やビス等により、ルーフィングを機械的に固定します。台風などの暴風雨時にかかる強力な上向きの力にも十分な固定耐力を持つ工法です。

◆ロンシールの機械的固定工法には2種類あります

ひとつは、下地に固定したディスク板(固定鋼板)とルーフィングをUD BOX (誘導加熱装置)で接合する先付け工法(UD工法)です。安定した品質、短い工期で施工でき、ディスク板がルーフィングの下に隠れるため美しく仕上がります。もうひとつはルーフィングの上からディスク板を止め付ける後付け工法(US工法)です。風の強い地域や高い耐風圧性が求められる用途に推奨しています。

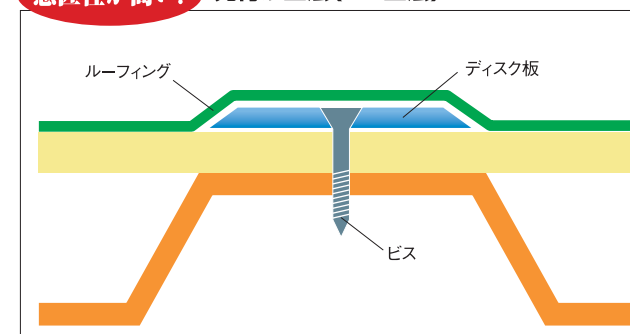


先付け工法(UD工法)

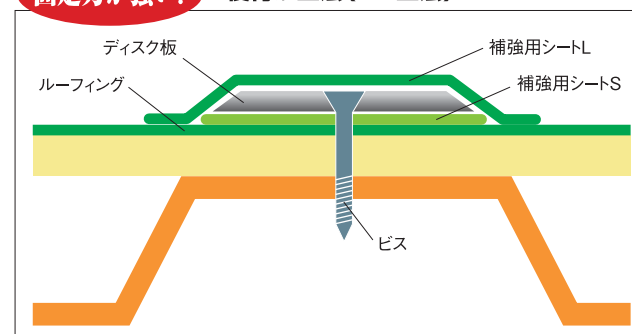


後付け工法(US工法)

意匠性が高い! 先付け工法(UD工法)



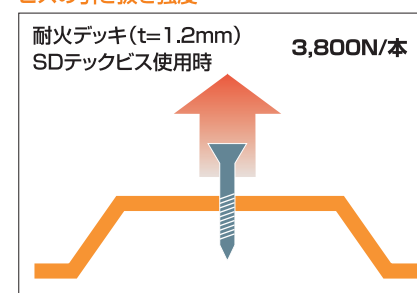
固定力が強い! 後付け工法(US工法)



◆ロンシールの機械的固定工法で施工した防水仕様は、 建築基準法の規定風圧力をクリアしています

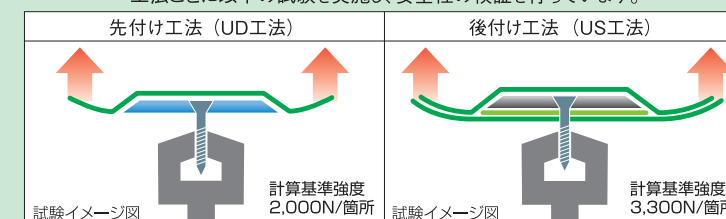
ロンシールの機械的固定工法は、建築基準法で規定される基準風圧力に対して、3倍以上の固定耐力を確保しています。特に金属屋根の場合は、金属の厚みで固定耐力を保持するため安全率を高く設定し、以下の試験により安全性の検証を行っています。

ビスの引き抜き強度

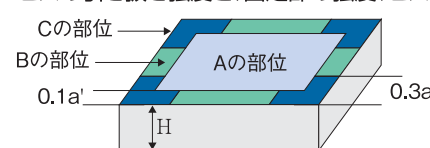


ルーフィングとディスク板の固定強度試験も実施

工法ごとに以下の試験を実施し、安全性の検証を行っています。



ビスの引き抜き強度と、固定部の強度、ビス1本あたりにかかる面積を基準として、固定ピッチを設定します。



a' : 平面の短辺長またはHの2倍の数値のうちいずれか小さい値(単位m)
(金属下地の場合、50を超える時は50とします。)

●試験対象となる屋根の部位

建築基準法で定める風圧力は、屋根の各部位ごとに設定されています。

■機械的固定強度 計算例 (負担面積基準による計算例、SD-S/SD-EZ仕様 225UD工法の場合)

部 位	固定部1箇所あたりの負担面積 (m ² /箇所)	固定耐力 (N/m ²)	建築基準法で定める風圧力 (N/m ²) *	安全率
A	0.341	5,865	1,285	456%
B	0.273	7,326	1,645	445%
C			2,210	331%

* 建築物高さ15m、屋根勾配10°以下、地表面粗度区分Ⅲ、基準平均風速(Vo)34m/secの条件での試算値です。
* 表内の数値は標準固定ピッチにおける計算値です。建物の建築地域、高さ、適用断熱材・工法、および下地のデッキ・折板等にあわせた固定ピッチを設定する必要があります。必ずご確認いただくよう、お願いいたします。

主要資材

下記以外の資材につきましては、「シート防水システムカタログ」をご確認ください。

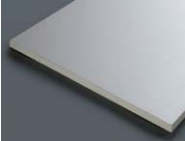
ルーフィングや断熱材は標準仕様のほかにも各種ご用意しておりますので、ご確認の上お選びください。

●ルーフィング(防水シート) JIS A 6008認証品 (ベストブルーα・プラスを除く)

名 称		ロンブルーシャネツ	ベストブルーシャネツ	ロンブルーフェース	ニューベストブルーフ
素 材		塩化ビニル樹脂系			
寸 法	厚さ	2.0mm	1.5mm	2.0mm	1.5mm
	幅×長さ	1,200mm×10m	1,230mm×20m	1,200mm×10m	1,200mm×10m
色 数		2色	2色	5色	5色
重 量		2.6kg/㎡、31kg/巻	1.9kg/㎡、47kg/巻	2.6kg/㎡、31kg/巻	2.0kg/㎡、24kg/巻
構 造		ビニル層の中間に、寸法安定性の効果をもたらすガラスクロスまたはガラス不織布を積層した“サンドイッチ構造”です。			
備 考		遮熱性能付と品 グリーン購入法適合		2.5mm厚品は 受注生産品となります。	

名 称		ベストブルーフ	ベストブルーフナンネン	ベストブルーフα	ベストブルーフプラス
素 材		塩化ビニル樹脂系			
寸 法	厚さ	1.5mm	1.5mm	1.5mm+貼合発泡ポリエチレン約2mm	1.5mm+貼合発泡ポリエチレン約2mm
	幅×長さ	1,230mm×20m	1,230mm×20m	1,230mm×15m	1,230mm×15m
色 数		5色	2色	5色	1色
重 量		1.9kg/㎡、47kg/巻	1.9kg/㎡、47kg/巻	2.2kg/㎡、41kg/巻	2.2kg/㎡、41kg/巻
構 造		ビニル層の中間に、寸法安定性の効果をもたらすガラスクロスまたはガラス不織布を積層した“サンドイッチ構造”です。			
備 考			受注生産品 (飛び火認定番号DR-Q210専用)	機械的固定 (US工法) 専用品	接着緩衝工法専用品

●断熱材 **ノンフロン** 熱伝導率は、JIS A 9521:2017に基づいて表記しています。

名 称		硬質ウレタンフォーム		ポリスチレンフォーム		ネオマフォームHB
		アキレスボードWAL-D	クランボード	スキン層あり	スキン層なし	
商品写真						
素 材		硬質ウレタンフォーム断熱材2種2号A PUF2.2A F☆☆☆☆		押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA XPS3bA F☆☆☆☆		フェノールフォーム断熱材1種2号CII PF1.2CII
熱伝導率		0.024W/㎡・K		0.028W/㎡・K		0.020W/㎡・K
寸法	厚 さ	(25・30)・35・40・45・50mm	(25・30)・35・40・50mm	(25・30)・35・40・50mm	(25・30)・35・40・50mm	35・40・50mm
	幅×長さ	1,000mm×1,800mm	910mm×1,820mm	910mm×910mm	910mm×1,820mm	910mm×1,800mm
密 度		(25・30mm) 38±3kg/㎡ (35・40mm) 36±3kg/㎡ (45・50mm) 35±3kg/㎡	33±5kg/㎡	25kg/㎡以上		40kg/㎡
備 考		受注生産品		使用時には、別途絶縁緩衝シートが必要となります。		受注生産品

※厚さについて（ ）内に含まれる寸法のタイプは、踏み抜けを生じるおそれがあります。ロンシールでは、35mm厚以上のタイプを推奨します。

●デッキ固定ビス・固定ディスク

名 称	セルフドリルビス SDデッキビス シカク	ドリルスクリュー FLAT-RS	UD断熱セット (UD-1PVとUD緩衝用パッチのセット)
商品写真			
用 途	金属下地機械的固定工法		機械的固定工法
素 材	特殊SUS		塩ビ被覆ステンレス鋼板・チップボール紙
規格梱包	7.0mmφ×25mm×500本/ケース 7.0mmφ×50mm×200本/ケース 7.0mmφ×60mm×75mm×150本/ケース 7.0mmφ×100mm×125mm×100本/ケース	5.0mmφ×50mm×250本/ケース 5.0mmφ×60mm×150本/ケース 5.0mmφ×70mm×100mm×130mm×100本/ケース	<UD-1PV> 厚さ:0.7mm 直径:87mmφ <UD緩衝用パッチ> 厚さ:1.12mm 直径:100mmφ
備 考	銅板厚さ1.6mm以下 銅板厚さ0.8～1.0mmは要補強部材		銅板厚さ2.3～3.2mmまで

●施工工具

名 称	UD BOXⅢ
商品写真	
用 途	UD工法

電気用品安全法適合品

電波法対応品
(所轄総合通信局への届出義務があります)

製品の梱包・形状は、予告なく変更となる場合があります。

US工法(後付け工法) 施工の流れ

デッキプレート敷き込み
母屋の上にデッキを敷き込みます。

断熱材敷き込み
下地の清掃後、断熱材を敷き込み、仮固定をします。

ルーフィング敷き込み
断熱材の上に絶縁緩衝シート、ルーフィングを敷き込みます。
(硬質ウレタンフォーム使用時には絶縁緩衝シートは不要)

ルーフィング接合
溶剤溶着または熱風融着で接合し、ブルーフシーラーで隙間のないように処理します。

機械的固定
固定鋼板でルーフィングを下地に機械的固定します。

固定部の補強
固定部に補強用シートを増し張りし、ブルーフシーラーで補強部を接合します。

端末処理
立上りの端末部に押え金物を固定。アルミ笠木を取り付けます。

UD工法(先付け工法) 施工の流れ

デッキプレート敷き込み
母屋の上にデッキを敷き込みます。

断熱材敷き込み
下地の清掃後、断熱材を敷き込みます。
(ポリスチレンフォームを使用の場合は、絶縁緩衝シートを断熱材の上に敷き込みます)

ディスク板固定
固定鋼板で断熱材を固定します。

ルーフィング敷き込み
断熱材の上にルーフィングを敷き込みます。

ルーフィング接合
溶剤溶着または熱風融着で接合し、ブルーフシーラーで隙間のないように処理します。

UD BOXの位置合わせ
UDガイドを使用して、UD BOXを固定鋼板の中心に合わせます。

ルーフィングの固定
UD BOXで固定鋼板を加熱し、ルーフィングと接合、専用圧着治具で圧着します。

端末処理
立上りの端末部に押え金物を固定。アルミ笠木を取り付けます。

防火・準防火地域内の建物に施工できる屋根の構造について

以下2項目の内容に該当するものが、条件に適合します

● **建築基準法で定める耐火構造の屋根または個別に屋根30分耐火認定を取得した仕様**

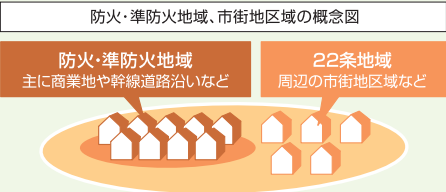
★SD-EZ仕様・SD-S仕様は、耐火構造の下地を使用しているため、耐火建築物の構造条件に適合します。

● **屋根一般仕様または個別に国土交通省認定の飛び火試験認定を取得した仕様**

(飛び火試験に合格した仕様でも、建物の構造・用途などにより使用できない場合もありますので、詳しくは建築基準法をご確認ください)

■ 防火・準防火地域とは・・・

建築基準法では、建物が密集する市街地を中心に、火災対策として防火地域・準防火地域などの規制地域を設けています。



■ 屋根一般仕様とは・・・

「建築基準法で規定される鉄筋構造やれんが造などの耐火構造の躯体に、断熱材と防水材を張ったもの」は、屋根一般仕様の屋根と認められ、防火・準防火地域及び22条地域内の建物に施工できます。ただし以下の条件をすべて満たすことが必要です。

- 屋根に面する部分を準不燃材料で造ったもので、勾配が水平面から30°以下であること。
- 断熱材の厚さの合計が50mm以下であること。
- 塩化ビニル樹脂系の防水工法（ロンシールの防水工法）を用いたもの。

(平成12年建設省告示 第1365号)

※最表面を不燃材料で覆っている場合は、下地や傾斜に関係なく防火・準防火地域及び22条地域内の建物に施工できます。